

氏 名	田邊 莉奈
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博 甲第 7115 号
学位授与の日付	2024 年 9 月 25 日
学位授与の要件	医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻 (学位規則第 4 条第 1 項該当)
学位論文題目	The association between problematic internet use and neck pain among Japanese schoolteachers (日本の学校教員における問題적インターネット使用と頸部痛の関連)
論文審査委員	教授 尾崎敏文 教授 大塚文男 准教授 内藤宏道

学位論文内容の要旨

問題적インターネット使用(PIU)は、学校教員の精神的不調との関連が示唆されているが、身体的問題との関連は不明である。本研究では教員における PIU と身体的問題としての頸部痛の関連を横断的に検討した。

2018 年に島根県と鳥取県の 20 歳以上の教員を対象に横断研究を行い、2582 名(回収率 77.9%)が回答した。PIU は脅迫的インターネット使用尺度(CIUS)と平日・休日の私的インターネット使用時間で評価した。頸部痛有は頸部障害指数 5 点以上と定義した。ロジスティック回帰分析で交絡因子を調整し、CIUS スコアおよびインターネット使用時間と頸部痛の関連を検討した。

頸部痛有所見者は 800 人(31.0%)であった。CIUS スコア中央値(四分位範囲)は 7(2-14)点であった。高 CIUS スコア群は調整後も、頸部痛有に対する高いオッズ比を示した。インターネット使用時間と頸部痛の関連は、平日で強く見られた。

本研究成果から、教員において PIU は身体的問題と関連することが示唆された。

論文審査結果の要旨

問題적インターネット使用(PIU)は、学校教員の精神的不調との関連が示唆されている。しかし、身体的問題との関連は不明である。本研究では、教員における PIU と身体的問題としての頸部痛の関連を検討している。

2018 年に島根県と鳥取県の 20 歳以上の教員を対象に横断研究を行い、2582 名(回収率 77.9%)が回答した。PIU は脅迫的インターネット使用尺度(CIUS)と平日・休日の私的インターネット使用時間で評価した。頸部痛有は頸部障害指数 5 点以上と定義した。ロジスティック回帰分析で交絡因子を調整し、CIUS スコアおよびインターネット使用時間と頸部痛の関連を解析した。

頸部痛有所見者は 800 人(31.0%)であった。CIUS スコア中央値(四分位範囲)は 7(2-14)点であった。高 CIUS スコア群は調整後も、頸部痛有に対する高いオッズ比を示した。インターネット使用時間と頸部痛の関連は、平日で強く認められた。本研究成果から、教員において PIU は身体的問題と関連することが示唆された。

以上のように、本研究は重要な知見を得た価値ある業績と認める。さらに審査時の質疑応答にも的確に対応した。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。